

平成 30 年 12 月 19 日
総務文教委員会
教育委員会
(追加提出分)

目 次

[報告事項]

1 学校施設の耐震化について [学校施設課] 1 頁

学校施設の耐震化について

【学校施設課】

1 趣旨

本市では、学校施設の耐震化については、平成 28 年の熊本地震を受け従来の方針を転換し、耐震補強工事を優先して実施することとしており、平成 33 年度末の耐震化率 100 % 達成を目指している。

学校別の耐震化の状況等については毎年公表しているが、今年度実施した診断の結果等による最新の状況について、今後の整備方針と合わせて報告するもの。

2 Is 値の状況と整備方針

学校名	棟名称	面積	Is 値	整備手法	工事等予定
①堀川小学校	特別教室棟	1,212 m ²	0.24	改築	基本設計中 平成 32 年度 工事着手予定
	普通教室棟	1,138 m ²	0.28		
	特別教室棟	1,126 m ²	0.31		
	普通教室棟	1,156 m ²	0.21		
	普通・特別・管理棟	3,858 m ²	0.24		
②速星小学校	特別教室管理棟	1,947 m ²	0.29	改築	実施設計中 平成 32 年度 工事着手予定
③上滝中学校	特別教室棟	366 m ²	0.30	改築	基本設計中 平成 32 年度 工事着手予定
	特別教室棟	1,252 m ²	0.30		
	普通教室棟	1,776 m ²	0.40		
	特別教室・管理棟	994 m ²	0.28		
	武道場	436 m ²	0.69		
	体育館	1,099 m ²	0.10		

3 今後の対応について

今回の耐震診断により Is 値が 0.3 未満と診断された棟を有する上記の 3 校に対しては、改めて学校長に状況及び地震時の避難経路を再確認することなどを説明している。

また、上滝中学校体育館については、診断の結果、Is 値が極めて低いことから、2 学期をもって体育館の使用を終了し、改築が完了するまでの間の授業等については、隣接する大山社会体育館を利用することとしている。